食育月間の取組 (6月の実績)

提 b 政 令	出都 治令 指 %	道 府 归定 都 ī	県 名 市 名	秋田県
取	組市	町木	寸 名	全域
取	組(の名	称	秋田県立図書館における食育関連資料の展示および貸出
実	施	時	期	平成29年6月8日(木)~7月4日(火)
取	組	内	容	秋田県立図書館では、毎月テーマを決めて本の展示および貸出を行い、来館者にさまざまな情報提供を行っています。 平成29年6月は、食育月間に合わせて「おいしい本いかがですか?~6月は食育月間です~」というテーマのもと、「食育・食の安全」「健康的なレシピ」「食文化」「食の小説・

エッセイ」「食品衛生・食中毒」の5つのジャンルについて、約280冊の本の展示および貸出を行いました。 また、秋田県健康福祉部健康推進課、秋田県農林水産部農業経済課と連携し、「第3期秋田県食育推進計画」や「ごはんの日」のポスターを掲示し、来館者に対して食育に

ついての啓発活動を行いました。 6月は1日平均約1,200人の来館者、約1,400冊の貸出があり、食育関連の展示資料についても多くの方にご利用いただきました。



食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名政令指定都市名	秋田県
取組市町村名	北秋田市(鷹巣東保育園)
取組の名称	野菜レンジャー~嫌いな野菜をなくそう~
実 施 時 期	平成29年6月中
取組 内容	子どもたちが大好きなカレーに入っている野菜や、みんなが嫌いだけど栄養のある野菜を取りあげ、野菜を食べると体にどんな効果があるかなどお話した。 野菜の大切さをお話した後、野菜になりきってみんなで楽しく踊り苦手な野菜を無くそうと取り組んだ。









食育月間の取組 (6月の実績)

提政	比	出都 計指	道府定者	京 県	名 名	秋田県
取	糸	狙市	町	村	名	能代市
取		組	の	名	称	日本梨農作業体験
3	実	施	時	F ?	期	6月27日(木)
耳	又	組	内] :	容	農作業体験を通して、農業者と小学生との交流を図り、地元の農業や「食」に対する 理解を深めます。
						市内の果樹園で、日本梨の袋かけ作業を行いました。小学生が袋に記名して、自分で選んだ梨の実(ピンポン玉大)に袋かけをし、9月には収穫する予定です。
						体験参加者 市内小学4年生 16名 5年生14人 引率教諭 4名

食育月間の取組

(6月の実績)

	出者					秋田県
取	組	市	町	村	名	安全寺里山保全会 (男鹿市安全寺)
取	組	σ) :	名	称	「里山の美田オーナー 田植え&かかしづくり体験」の開催 (秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業活用)
実		色	時	ļ	期	平成29年6月4日(日)
取			内		容	《取組内容》 安全寺里山保全会が主催で、「男鹿安全寺 里山の美田オーナー」を募集しており、そのイベントの一部として、田植え体験とかかしづくり体験を実施しました。昔ながらの手作業で田植えを行ったため、なれない泥の感覚に子どもたちも大喜びでした。昔改田人ぼを持っていない方は、米づくりの大変さや、自然の恩恵を感じるとともに、生産から消費に至る食の循環に関する理解を深めて頂いたと思います。 〇参加人数 33 人 (内小学生以下14名) ※地域住民の参加74名は含まず 〇対象者 当該体験イベントに興味のある方であれば誰でも可 <当該事業の狙い> 地域住民が主体となって優れた景観を維持管理するほか、自然・文化・食など多様な地域資源を活用し、交流活動を実施することにより、農山村地域の農地が有する公益的機能を次世代に引き継ぐことを狙いとしている。 《食育の重点事項該当項目》 平成29年度「食育月間」実施要綱より ●食の循環や環境への意識の顔成 ■食の循環や環境への意識の顔成 ■食を通じたコミュニケーションの促進